

平成24年度 第4回 桔梗が丘自治連合会 議事録	
日 時	平成24年9月15日(土) 19:35～21:30
場 所	桔梗が丘公民館 大会議室
出 席 者	区長・自治会長 21名。(別紙記載) 欠 席 佐田、古川、矢頭。 自治連合協議会・大垣。 事務局・山中、松村。 名張消防団桔梗が丘班・田合。
名張市社会福祉協議会 から	上田副代表幹事が司会を務め、会議が始まった。 辻森代表幹事から、「まだまだ暑い日が続きますが、体にご気をつけて活動いただきたい。又本日の敬老の日の行事に伴う記念品の配布ご苦労様でした。残りの分があるところも一両日に配布できるようよろしくお願いします。」と挨拶があった。 上田副代表幹事から、西4番町の現自治会長：難波廣氏が都合により退任され、長谷川鉄夫氏が就任される旨案内があった。 引き続き長谷川氏から就任の挨拶があった。 議事に入る前に名張市社会福祉協議会から、赤い羽根共同募金運動について協力の依頼があった。 名張市社会福祉協議会の藤田課長・稲盛主任からの依頼の概要は次の通り。 ・ 日頃は社会福祉活動にご協力いただき厚くお礼申し上げます。 ・ 本年度の赤い羽根共同募金を10月に実施します。(10月1日から31日まで) ・ 募金の使い道は、地域見守り事業、ボランティア活動事業、地域見守り配食事業等幅広く使われています。 ・ 皆さんにお願いするのは個別募金で戸当たり500円を目標にお願いします。 ・ 平成23年度は桔梗が丘地区で1,237,908円寄せていただいた。 ・ 詳細の使い道は資料を参照してください。

名張市消防団の現状と 団員募集について	・ 各地区で集めていただいた募金額の20パーセントを各地区に配分し、地区の福祉活動に有効利用いただいています。 ・ 募金の取りまとめは、10月末を目処にお願いします。郵便局からの振込みで手数料は無料です。10万円を超える場合の本人確認は法律に定められているので、ご協力下さい。 ・ 引き続き、11月からの年末助け合いの募金協力もよろしくお願い致します。 辻森代表幹事から「赤い羽根の共同募金は長年続けられており、地域福祉にも大きく貢献されているので、皆さんのご協力をよろしくお願いする。」と述べた。 田合名張市消防団蔵持分団桔梗が丘班長から、名張市消防団の現状と団員募集について協力依頼があった。その内容は概ね次のようなものであった。 ・ 日頃から消防団活動にご理解、ご協力いただき有難うございます。 ・ 皆さんのご協力で、本年度は現在6名の新団員を迎えることが出来ました。本当に有難うございます。 ・ 先日の蔵持分団会議で平成25年度から桔梗が丘地区は2班体制となる事が決定しました。 ・ 現在名張市消防団は500人体制で組織されており、その組織の紹介をします。(資料記載の組織図参照) ・ 平成25年度から蔵持分団は、現在の2部7班から3部8班体制となり、冒頭申し上げた桔梗が丘の2つの班が新しい部を構成することになります。これは全国の新興住宅地初になります。 ・ この場合、当地域にもう一箇所資機材置き場を設置することになる予定ですので、どこに設置するのか、ご検討とご協力をお願いします。 ・ 将来的には、この新しい2つの班が桔梗が丘分団になる可能性があります。 ・ 別紙3に平成24年度の消防団事業計画を掲載しているので、参考にしてください。 ・ 別紙4に、本年9月1日現在の桔梗が丘班の各区・自治会
--------------------------------	--

議事 1. 決議事項 (1) 議事録署名人 (2) 平成24年度桔梗健康まつり実施計画(案)について	ごとの団員名簿を記載しています。以前より各区・自治会から1名の参加をお願いしているところですが、引き続きよろしくお願いします。平成25年2月末を目処に募集をお願いします。平成25年4月から活動開始するために)よろしくお願いします。 辻森代表幹事から、「我々にとっても消防団の役割の重要性は十分に理解されており、ご協力よろしくお願いします。」と述べた。 引き続き、団員の確保、新しい資機材倉庫設置、地域内での活動について意見交換があり、各自治会長・区長は協力をしていくことが確認された。 引き続き辻森代表幹事が議長となり、審議に入った。 自治連合協議会規約第46条第2項の規定により、議事録署名人に武仲元男氏、中谷一仁氏を選任し承認された。 角谷協議会健康推進部会員から、平成24年度桔梗健康まつり実施計画(案)について、別添え資料に基づき概ね次のような説明と提案があった。 1. この事業の目的と実践方法は資料に記載されたとおり。 2. 本年度の「桔梗健康まつり」は、昨年度同様にウォーキングと健康まつりを別々の日に開催する。 3. ウォーキングは10月27日(土)、青山四季の里で午前中ウォーキング、午後ゲーム(スカイクロス)を行う。 4. 参加者は約40名を見込んでおり、本年度は交通費の半額を協議会で負担する。昼食等は参加者の負担。 5. 桔梗健康まつりは11月4日(日)に開催。昨年とほぼ同じ内容(資料記載)。参加者は昨年並みの250人から260人を予定している。 6. 自治連合会の8人の方に会場設営、駐車場整理、後片付けの応援をお願いしたい。(辻森さん、中村さん、石崎さん、石川さん、猪原さん、中谷(一)さん、東さん、古川さん) 引き続き、議長は「桔梗健康まつり」実施計画について質疑を求めた。 出席者からは特に意見は無く、採決の結果全員挙手し、本計
--	--

2. 報告事項 (1) 桔梗が丘夏まつりの結果について	画案は承認された。 辻森代表幹事から、「桔梗健康まつり」は10月発行の名張市の広報に掲載される旨報告があった。 大垣協議会副会長から、桔梗が丘夏まつりの結果について概ね次のような報告があった。 「今年の夏まつりは、突然の雷雨でフラメンコ、琉真太鼓、盆をどりが中止せざるを得なかったが、概ね成功でした。模擬店はほぼ完売されたようでした。 昨年から改善した点、①地域内で広報車を使いまつりの実施を知らせた。②本部席を移動することにより人の流れがスムーズになった、の2点です。 今後の改善・検討すべき点は①本部席の机をきれいなものにする。②模擬店利用券の引き換え方法と案内放送の内容。③駐車場の入り口表示を分かり易くする、等がある。」と述べた。 引き続き「警備も専門の警備会社に依頼したのは良かった。シャトルバスの利用も想定のとおり。大きな事故もなかったことも良かった。ただしせっかく設置した救護室はもう少し工夫をしたほうが良かった。その他、来年に向けて更に課題克服していきます。ご協力ありがとうございました。」と述べた。 引き続き、議長は出席者の意見を求めた。 Q：毎年雨が多いが第3土曜日を避けた開催日は出来ないか。 A：検討するが、名張市内の行事、地域内の小まつりとの関わりで難しいと思う。 会場のゴミ清掃、模擬店の清掃、来場者のマナーについて意見交換があった。 ・ 雨天の場合の避難場所を作れないか。(休憩所) ・ 模擬店の出店者は会場設営に協力できないか。 ・ 模擬店の出店はほぼボランティアであることの理解が必要、又模擬店を出店する準備は大変な作業です。 ・ ゴミの清掃、整理は全員が協力し合う必要がある。 ・ 来場者のマナー違反等は反省してもらいたい。(マナー向上の注意と呼び掛け) ・ 快適環境部会の方のゴミ整理に感謝する。 辻森代表幹事から、桔梗が丘夏まつりは、手作りのまつりが
---	--

	基本なので、この精神で今後も全員協力し合ってやっていきたいと述べた。この発言を全員了承した。 Q：決算書はどうなっていますか。 A：来月の定例会で報告しますと、事務局から報告があり了承された。
(2) 地域代表者会議の報告	地域代表者会議開催日は平成24年8月21日(火)。
①ハザードマップの配布と説明会の開催について	辻森代表幹事からの報告。 「先般、名張市危機管理室が作成したハザードマップが皆さんの協力により各戸配布されました。今後の運用等について危機管理室から説明会開催の要請がありましたので、日時を10月21日(日)19時からとしたいと考えているので、ご異存なければ決定したい。」と述べた。 引き続き、「ハザードマップの配布は名張市内全戸が対象になっているが、自治会・区に加入していない家庭をどうするか市側で検討している。」と述べた。 ・説明会の開催日時は了承され、疑問点は説明会で明らかにしてもらうことになった。
②地域SOSシステム立ち上げとマニュアルの配布について	「7月の定例自治連合会で(案)が出された「地域SOSシステム」が立ち上げられ、マニュアルが各自治会・区に配布されることになり、本日配布をしている。」と述べた。 Q：具体的にどのように対応するのか。 A：認知症の高齢者が主な対象者と思うが、詳細は再度確認をする。
③その他	「名張市社会福祉協議会の事業協助者(感謝)の被表彰者に3名の方を推薦した。校区の3小学校の児童の登下校時の安全見守りを長年に亘って続けている方です。」と述べた。 ・今後は早目に情報を開示するよう要請があった。
(3) 平成24年度防災ラジオの配布について	名張市危機管理室から、平成24年度防災ラジオの配布の依頼があり、その内容について山中事務局長から次のように報告があった。 「今年で3回目となる防災ラジオの配布があります。本日、

	①配布地区別内訳表、②同意者リスト（各区・自治会別）、③依頼文書、④災害時要援護者登録シートを配布してありますが、前回同様に地区の民生委員さんの協力を得て、配布をしてください。配布が終了された所は名簿を事務局まで返却をしてください。本日ロビーにラジオを置いていますのでお持ち帰り下さい。」と報告があった。
（４）平成２４年度公民館展の駐車場整理応援について	上田副代表幹事（公民館運営委員）から、「平成２４年度公民館展（１０月２０日（土）２１日（日））の開催にあたり、昨年同様に駐車場整理の応援をお願いしたい。そのシフト表を配布していますので、ご協力をお願いします。本年度からは別に整理の方をお願いしている。尚都合の悪い方は、各自で交代していただき９月末までに事務局に申し出ていただきたい。」と述べた。
（５）その他	大垣協議会副会長から、「８月末から９月にかけて別途に回覧をお願いしたが、お陰様で昌子住江先生を招いた「まちづくり講演会」も約５０人の参加者があり成功しました。又地域ビジョンプロジェクトのメンバー、事業サポーター募集も順調に進んでいる。ご協力有難うございました。」と述べた。 ２番町３区の中村自治会長から、「路上の迷惑駐車（違法駐車）を無くすためのどのように取り組んだかお教えいただきたい。」と述べた。 ・ ８番町では約５年前に警察の協力（車庫法違反）も得て、強力に取り組んでまずまずの成果をおさめた。 ・ 地道に啓発運動をするしかないとの意見も多かった。 ・ 協議会では、啓発チラシを作成し各戸配布をした。各地区で事情に合わせて地道にやっていくことが重要との意見が多かった。 以上で会議は終了した。 議 長 <u>辻森保蔵</u>  議事録署名人 <u>武仲元男</u>  議事録署名人 <u>中谷 一 仁</u> 

	次回開催 平成24年10月20日(土) 19:30 桔梗が丘南公民館 大会議室
--	--